

WORLD CAR AWARDS

Established 2004



ワールド・カー・アワード

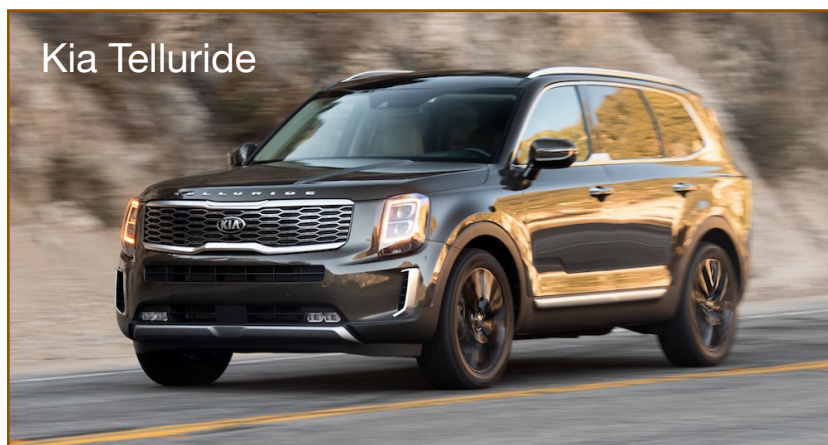
キア・テルライドSUV がワールド・カー・オブ・ザ・イヤー賞受賞

マツダ3はワールド・カー・デザイン賞受賞

PRESS RELEASE

2020.4.9

ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー賞は韓国製キア・テルライドが受賞しました。



新型コロナウイルス感染症で亡くなられた皆様に謹んでお悔やみ申し上げますと共に、被患されている方々にお見舞い申し上げます。また、緊急対応でマスクや人工呼吸器などを製造されている各企業に感謝シールを送ります。

ワールド・カー・アワード（以下WCA）は15年前から毎年4月、ニューヨーク国際モーター・ショーで本賞と各部門の受賞車を発表してきました。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で同ショーの延期に伴い、4月8日にニューヨークでの開催を予定していた表彰式・記者会見も中止せざるを得ませんでした。このリリースでそれぞれの受賞車を発表させていただきます。

WCAの選考委員たちによる投票の集計は、世界的に著名な会計事務所であるKPMGが行ってくれています。8日に、WCAの本拠地であるカナダ・トロントのKPMG社にて、発表直前に受賞結果の封を順次開封しました。

結果は下記の通りです。

- ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー賞 (本賞) WINNER: Kia Telluride
- ワールド・カー・デザイン賞 WINNER: Mazda3
- ワールド・アーバン・カー賞 WINNER: Kia Soul EV
- ワールド・ラグジュアリー賞 WINNER: Porsche Taycan
- ワールド・パフォーマンス賞 WINNER: Porsche Taycan
- ワールド・パーソン・オブ・ザ・イヤー賞 受賞者: Carlos Tavares (PSA CEO)

今回、テルライドの勝利はキアにとっての初受賞だったにもかかわらず、ソールEVも受賞したということで一社で2つの賞を獲得しました。また、ポルシェ・タイカンも2賞を受賞しました。

尚、マツダ3のワールド・カー・デザイン賞の受賞は、2016年にダブル勝利（本賞とデザイン賞）を獲得したロードスターの受賞に続いて、2度目のデザイン・トロフィになります。ワールド・カー・デザイン賞を受賞することに当たり、マツダの丸本明社長は下記のようにコメントされました。



「受賞に先立って、新型コロナウィルスの影響を受けていらっしゃる全ての方々に、お見舞いを申し上げます。マツダ創業100周年の節目の年に、2020年ワールド・カー・デザイン賞を受賞できたことを大変光栄に思います。これからもマツダは独自性にあふれた商品・デザイン・技術・顧客体験をお届けし続けてまいります。」

発足17年めとなるWorld Car Awards（本拠地はカナダ・トロント）は、独立した団体として世界的に認識され、そのポジションを確立してきました。世界の各自動車アワードの中でワールド・カー・アワードは6年連続でメディアの露出で世界No1の座を獲得し続けてきています（Cision 調査会社による調査）。世界のどのメーカー、出版社、団体からも独立し、26か国で活動する86名の選考委員の投票によって、中立的に対象車を評価しているのが特徴です。

World Car Awards, PO Box 398, Main Post Office, Cobourg, ON K9A 4L1, Canada
www.wcoty.com / e: beth@wcoty.com

日本事務所：東京都千代田区丸の内3-2-3 5F 日本外国特派員協会内
ピーター・ライオン宛 pjlyon126@gmail.com